

まちせん便り

～まちものがたり～ vol.5

前田 まちづくりセンター

各地のまちづくりの取組を各まちセンからみなさんに向けて発信します!



▲夕暮れ前のやぐらを囲むひとびと。ふるさとの風景です

区内最大の人口約2万9千600人を擁する前田地区は、約8割の世帯が加入する「町内会」を中心にまちづくりが進められてきました。

前田地区には前田、稲積の2連合町内会と29の単位町内会があります。各町内会は、それぞれ防火防犯、福祉、環境衛生、青少年育成、女性などの部を組織して、関係団体と連携しながら住みよいまちを目指した多彩な活動を展開しています。

活動のなかでも特に力を注いでいるのが「祭り」です。

5月の「ていね・がるがわ桜まつり」に始まり、夏には地域の祭りとしては市内最大級の「稲積ふるさと祭り」や「前田ふれあいまつり」、さらに単位町内会の「夏祭り」や「盆踊り大会」などが毎日のように各地で開催されます。

幾月もの時間と多くの力を結集し、こぞって祭りに取り組んでいることには理由があります。



▲世界にひとつ、手作り御みこし



▲仲良しの思い出

今回は手稲まちセンから。

「祭り」には、小さな子どもから高齢の方まで地域のみなが集い、地域を離れていった家族が懐かしいふるさとに戻ります。地域内はもちろん、地域を越えて人々を結びます。

前田地区の「祭り」には、子どもたちに、夢と思い出とふるさとを愛する心を創造し、世代間の交流と地域住民の親睦を深め、明るく元気なまちを造っていかうという熱い思いが込められています。

「祭り」にかけるこの思いがある限り、地域の絆はより確かなものとなり、誰もが「ここに住んでいて良かった」と実感できる前田地区であり続けることでしょう。

人が集い、人が戻り、人を結ぶ
「祭り」が地域の絆を確かなものに

広告欄